



ひよこだよ



ひよこ組がスタートして、あっという間に2か月が過ぎようとしています。4月は大きな泣き声で、にぎやかだった子どもたちですが、5月に入ると園生活にも慣れ担任との信頼関係（愛着）も深まり、安心できる環境の中、毎日元気よく過ごし生活リズムも整いつつありますよ。また新しいお友だちも入園して、ますますにぎやかになりました。

6月もののびのびとあそび、おいしく食べ、ぐっすり寝る！といったことを大切に、日々触れ合い、語りかけ、信頼関係をより一層深めていきたいと思います。



少しずつ安心しています☆

大好きなお母さんから離れ、初めての保育園生活。不安で毎日泣いていた子どもたちですが、日々一緒に過ごす中で少しずつ気持ちも安定し、しっかり目を開き周りを見るようになりました。すると、保育者の膝の上からおりて、目の前のおもちゃに手を伸ばすために、ハイハイしたり、歩いたり自分から進んであそぶようになりました。今では、おもちゃを取り合う姿も見られますよ。また保育者と目が合うとにっこりと素敵な笑顔を見せてくれるようになりました。時々保育者のもとへ慌ててもどることも…そんな時には「ぎゅ！」と抱きしめて安心できるようにしています。これからも、子どもたちにとって安心出来る存在であり続け、探索意欲が高まるような環境とあそびを提供していきたいと思います。



あそびを通して感じること♡

0歳児は月齢によって生活リズムも異なり、まだまだ午前寝が必要な子もいます。また園庭を見ながら「ねえせんせ〜おそとにいこう」と言わんばかりに指をさし、声をだして知らせてくれます。それぞれの生活リズムを大切に室内でゆったりと過ごしなが、すっきり目が覚めた後は園庭に出でのびのび過ごすようにしています。お砂場では両手で砂を握り、感触（ザラザラ、ひんやり）を味わい、心地よい風が吹くと自然に目線も上がり、風で揺れる葉っぱをじっと見つめています。見るもの聞こえてくる音、体で感じる感触など、五感が刺激されています。あそびを通して、泣いたり笑ったり様々な表情を見せてくれます。これから暑い季節となりますが、たくさんあそんで食べて、しっかり休息を取り体調の変化に気をつけつつ、暑い夏を元気に過ごしていきます。



おはなし大好き♡

保育園生活も安定し一日を通して、おむつ交換や水分補給、検温の前の際に「次は〇〇しようね」と声をかけるなか、絵本の読み聞かせの前も「そろそろ絵本を読もうね」と声をかけると、保育者の前に座り、絵本をじっと見つめて話を聞くようになりました。「おくちあわあわ」「おつむてん」の言葉と共に口に手をあてる、頭に手をあてるなど真似て、可愛らしい仕草を見せてくれます。絵本の読み聞かせを通して、想像力、語彙力、集中力、好奇心、何よりもコミュニケーションで心が豊かになることなど様々な効果が期待できます。発達に応じた絵本を選び、読み聞かせの時間を大切にしていきます。



おいしいね♪

ずりばい、ハイハイ、つかまり立ち、一人歩き等、ひとりひとりの発達に沿ったあそびの中で、興味関心を持ち探索できるようにしています。簡単にできるあそびだけでなく、「ちょっと難しい」といったあそびも取り入れて0歳児なりの「やってみよう」を大事にしています。また「動くことでお腹が空いた」「食事がおいしい」と感じてもらいたいです。今では少しずつ手づかみで食べるようになり意欲が感じられます。「もぐもぐ、ごっくん」「おいしいね〜」の声かけに笑顔の子どもたちです。





6月うさぎだより



本格的な梅雨のシーズンを迎えました。晴れたり雨が降ったりと天気の変り変わりが多いこの時期ですが、子どもたちは室内や戸外でも友だちと笑い合い、賑やかに過ごしています。

新年度が始まって2ヶ月が経ち、最初は新しい環境に戸惑いを見せていた子どもたちも、徐々に園生活に慣れてきました。友だちが困っているとそっと顔を覗き込んだり、気かけたりする優しい姿も増え、日々たくさんの笑顔と成長を見せてくれています。

気温や湿度の変化で体調を崩しやすい時期でもあります。体調管理に十分気をつけながら、雨の日ならではの発見やあそびをたくさん見つけて、今月も笑顔いっぱいでも過ごしていきたいと思います。

1人の「大好き」が、 みんなの「ワクワク」に！

毎日のあそびの中で、誰かの「これ、大好き！」「見つけた！」という小さなきっかけが、みんなの興味へと繋がっていく、素敵な繋がりがたくさん見られるようになってきました。

『ねこのおしゃさん』の読み聞かせをした後、さっそくお医者さんごっこがスタート！1人が始めると、「私も！」「僕も！」と小さなお医者さんたちが次々に集まってきました。「どこが痛いですか？」「お熱計りますね」と、絵本のやり取りを上手に真似っこしながら、友だちや保育者を嬉しそうに診察してくれています。

また、園庭あそびでも1人の発見がみんなのワクワクに繋がっています。砂場あそびでお山を作ったり、ジャングルジムに登ったりと、次々と連鎖していくのです。

このように「1人の好き」や「見つけた喜び」が友だちへと広がっています。友だちや保育者との関わりを楽しんでいる子どもたちです。

伝えたい気持ちが言葉に変わる時

入園・進級から2カ月が経ちあちこちから賑やかなおしゃべりや歌声が聞こえてくるようになりました。朝の挨拶や給食の「いただきます」もとても上手になり、すっかり新しいクラスに馴染み、毎日お気に入りのあそびを見つけて夢中になって過ごしています。

以前は仕草で示していた「やってほしい」「手伝って」という気持ちも、今ではしっかり言葉で保育者に伝えられるようになり、大きな成長を感じる日々です。友だちとのやり取りもぐんと豊かになり、「いっしょにあそぼう」「いいよ」と言葉を交わしながら遊んでいます。最近では単語だけでなく、いくつかの言葉を繋げて一つの文章として相手に伝える姿もたくさん見られるようになってきました。

うまく伝わらずもどかしそうなときは、保育者が気持ちを代弁して伝える嬉しさや安心感を持てるように関わっています。これからも一人ひとりの声に耳を傾け、言葉を通したコミュニケーションを大切に育んでいきたいと思っています。

手あそび（ちんちきやまぐあ）

絵本の読み聞かせや移動の際に、歌や手あそびをして子ども達と関わり笑顔が沢山見られるこの時間。

今回はその中で子どもたちが今、夢中になっている手あそびを紹介します。家庭で口ずさんだ際には、ぜひ一緒にやってみてください。

ちんちきやまぐあ むっくいむっくい
(ちんきる=つねる むっくい=もっこり)
はなさはなさはなさち うていていだーりち
(はなさはなさは花が咲く)
(うていていだーりち=落ちてしまう)
ひっちかまひっちかま おい～！ ばいば～い
(ひっち=ちょこっとっては かま=食べよう)



お知らせ

汗をかきやすい季節になりました。また、雨の日の着替えなども含め、衣類の使用枚数が増える時期ですので、着替えの準備を普段より2～3着多めにに準備していただけますよう、ご協力をお願いいたします。





ぞうだより



新年度がスタートしてから2か月が経ち、子ども達も新しい環境や生活に少しずつ慣れ、笑顔で過ごす姿が増えてきました。朝の支度や身の回りのことにも意欲的に取り組み、「自分でやってみたい!」という気持ちがたくさん見られています。お友だち同士で「一緒にしよう!」「次これだよ」と声を掛け合う姿もあり、生活の中でも成長を感じています。



あそび

春風が心地よく吹く園庭4月～5月は一人ひとりが好きなあそびを存分に楽しみながら、保育者やお友だちと一緒にあそぶ楽しさを感じられるようにし、戸外で十分に体を動かしたり、自然物に触れたりしてあそぶ機会を大切にしながら安心して過ごせるようにしました。



おばけ屋敷ごっこ



昨年度から段ボールを使い、秘密基地に変身させたり、段ボールの中をお家に見立てておままごとをしたりとお友だちと一緒にイメージを共有しながら楽しんでいます。今回は“お化け屋敷”に変身しました。最初は段ボールの中に入り、段ボールを叩いてお友だちを驚かせていたが「おばけ描きたい」という言葉から発展。絵本を通して、一人ひとり絵を描き段ボールの中に貼り、子ども達同士で話し合いながら段ボールに飾り付けをして楽しみました。完成後は懐中電灯を持って中に入り、お友だちの作品を見て「怖い～!」「もう一回は入りたい!」と大盛り上がりでした。お友だちと一緒に考えたり作ったりする中で、自分の思いを伝える力や協力する姿も見られています。



異年齢交流

～ミニ運動会～



ぱんだ組とのミニ運動会を行い異年齢交流を深めていきました。前日から「いつするの?」「絶対勝ちたい!」と期待を持ち、当日を楽しみにしていた子ども達。当日はぱんだ組の進行で、玉入れや綱引き、バトンタッチリレーを行いました。ぱんだ組の一生懸命取り組む姿に影響を受け、一人ひとり頑張る姿が見られました。負けて悔しがる姿もありましたが、「次は頑張る!」と気持ちを切り替える姿や、異年齢との関わりの中で憧れの気持ちや思いやりの心が育まれていると感じました。また、最後にはお水で「また、やりたいね。」と乾杯をし、友だち同士頑張りを讃え合う微笑ましい場面もありました。



～当番活動～

保育園生活にも慣れ、グループを決めて5月から当番活動も意欲的に取り組む子ども達。「今日はどこがお当番?」と期待しながら取り組んでいます。ご飯を食べる前のテーブル拭きや午睡前のぞうきんがけ、おやつ配膳や食事前の挨拶など自分の役割を意識しながら張り切っています。また、お友だちと声を掛け合いながら協力する姿も見られ自信につながっているように感じます。今後も楽しく当番活動に取り組めるようにしていきたいです。



すだつっ子ファーム



4月の後半に畑づくりを行い、オクラ、青じそ、トマト、きゅうりを植えました。5月に畑に行くときオクラの芽が出ていることに気づき「大きくなってる」と感動する声やきゅうりとトマトの葉っぱを触り、「きゅうりの葉っぱは、ザラザラしている」と違いに気づきお友だちと共有する姿も・・・野菜の生長を楽しみながら食育活動を行っていきたいと思います。



絵本だより



新しい環境にも慣れてきて保育園生活も元気いっぱいあそぶ姿が多くみられるようになり、園周辺での散策を楽しんだり、園庭でも友だちとの関わりも多くなりかけっこなど、体を動かし笑顔も多くみられるようになってきました。体を動かして“動”の世界を楽しんだ後、室内に入ると『今日はどんな絵本かな?』『これも読んでほしいなあ』と毎日わくわくしながらの“静”のお話しひろばの時間も大好きです。入眠前には気持ちが落ち着く雰囲気絵本を見たりと、生活のいろいろな場面で絵本の時間を楽しんでいます。

ふしぎ ふしぎの世界

絵本大好きすだつっこ!!♡

一日の中での「読み聞かせ」の時間。クラス以外にも異年齢で過ごす読み聞かせの時間があります。異年齢でも一冊の絵本に興味を持って楽しむ時間になっています。どの年齢でも繰り返しの言葉が出てくるものや言葉あそびの絵本が大好きで言葉を真似てみたり、絵本に出てくる言葉を発したりとそれぞれの年齢での興味関心が見られます。保育園からの絵本の貸し出しも始まります。個々の興味、関心のある絵本を保育者と一緒に選んで貸し出ししていきます。ぜひ、ご家庭でも子どもたちと絵本の世界を楽しんでください。



☆絵本の読み聞かせの効果☆

～想像力up～

この後どうなるのかな?等想像力が膨らんでいく



～情緒の安定～

絵本を通してゆったりとした時間を持つことで安心感が生まれる

～共感力up～

登場人物の感情を通して、友だちや親子との関わり方や共感する力が育つ



～集中力up～

お話の中に引き込まれることで、自然と集中する力が身についていく

～語彙力up～

絵本の言葉を耳にし、実際に言葉に出すことで言葉の理解や語彙力の広がりが見られる

～会話力up～

絵本を通じて友だちや保育者など人との会話が增え、表現する力が高まる



<絵本の貸し出しが始まります>

6月・7月の絵本の貸し出し日と返却日です

- 返却日
- 貸し出し日

2026年						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2026年 July						
SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※借りた絵本に落書や破損・紛失がないよう親子で大切に読みましょう。

※返却してから次の絵本を借りるようにしましょう。

※木曜日最後の週は絵本整理のため貸し出しは休みです。

★絵本バックの用意をお願いします。



梅雨入りとなりましたが、天気が良く暑い日が続いています。子ども達は、汗をかきながらよく遊び、よく食べる園生活を楽しんでいます。1日、3食の食事をしっかり摂り、水分補給も忘れずに暑さをのりきりましょう。

＜すだつっこふぁーむの夏野菜＞

すだつっこふぁーむ



園の畑には子ども達が土に触れいろいろな夏野菜の植え付けをしました。
水かけや草取りなどをし、お世話をしています。
育てる、収穫する、おいしく食べる事に期待をもち生長を楽しんでいきたいと思います。

育てている野菜



夏野菜の特徴

きゅうり・トマト・なす・ピーマンなど、さまざまな夏野菜が旬を迎えます。旬の野菜は栄養価が高く味も濃厚で美味しいのが特徴です。特に夏野菜には、暑さで失われがちなビタミンやミネラルが豊富に含まれており、夏バテ予防に役立ちます。

6月は【食育月間】です

◆ 子どもにとって【食育】ってなに??

子どもたちがいろいろな食の体験を積み重ね、そして楽しく食べる経験をすることで食への関心が育ち、小さい頃から食べることの大切さを意識して規則正しい食生活が身につくよう心がける取り組みです。
家庭でも「食べ物を話題にする」「一緒に食べる」「一緒に食事づくりや準備をする」などの時間を大切にしながら家族で食事を楽しみましょう。

メニュー紹介

レバーかりんとう

園のおやつ献立にレバーかりんとうを取入れています。
レバーは栄養価が高く、貧血予防・風邪や感染症予防など健康維持に役立つ食品です。
レバーが苦手な子どももカリカリした食感をしみながら美味しく食べています。

レシピ

材料 (1人分)

豚レバー：35g 料理酒：0.8g おろしにんにく：0.3g おろし生姜：0.24g
おろし生姜：0.24g 片栗粉：1g サラダ油：1.2g すりごま：0.20g

タレ

三温糖：0.8g 醤油：0.8g 本みりん：1g

作り方

下処理で臭みを抜く

レバーを細切りにし、水で数回洗って血抜きをする。
ポウルにレバー、生姜を入れ、30分ほど冷蔵庫でつけ置きする

たれの準備

鍋にAの調味料を入れてひと煮立ちさせ、タレを作る

揚げる

レバー全体に片栗粉をまぶす。
フライパンにレバーが浸るくらいの揚げ油を熱し、カリッとするまで揚げる
揚げ焼きの場合は油が多なくても両面をこんがり焼く方法でも可能
タレと和える
揚げたレバーに作ったタレを絡ませ、すりごまを振って完成

4月生まれの誕生日ケーキ



園で子ども達が可愛がっている
2羽のうさぎ、こむぎ&こまち。
4月のケーキは、その2羽を
イメージしてつくりました。

